



駒場の丘

【教育目標】

自ら学び 新しい時代を拓き
心豊かにたくましく生きる児童の育成

- ・心かよいあう子
- ・まなび合う子
- ・きたえ合う子

第7号 R6.11.6(水)

文責：伊東

学習発表会

スローガン「成長 協力 ベストをつくせ！」

10月26日(土)には、ご家族、ご来賓の方々をお招きして、学習発表会を開催しました。これまで子どもたちは、地域の方々からご支援をいただきながら様々なことを学び、それを学級・学年ごとに寸劇やタブレットの活用など、表現を工夫しながら発信することができました。発表後に、ご家族や地域の方からいただいた感想やお褒めの言葉は、子どもたちにとって大きな自信につながったことと思います。お忙しいところ、ご来場いただいた皆様には、心より感謝いたします。



児童会長「開会宣言」



1年「どきどき わくわく」



2年「もっとなかよし まちたんけん」



3年「地場産野菜～トマト・梅・トウモロコシ～」



4年「～未来に向かって～(音楽)」



5年「私たちの力を地域のために」



6年「地域の宝を未来に伝えよう」



ハピきら「ハピきらのいちにち 2024」



ご来場の皆様(参観ありがとうございます)

地域を愛し 支える人に～全校朝会の話から～

先日の全校朝会で、校長からの話の中で次のようなことを子供たちに伝えました。

学習発表会の前に、学校にお手紙が届きました。千厩のご出身で、今は盛岡に住んでいる男性の方からのお手紙です。皆さんに、手紙の一部を読んで聞かせます。

私は、生まれも育ちも千厩であり、千厩の地名の謂れを昔話として聞きながら育っており、当時の子供たちは皆さん同じような様子だったと思います。私は、今でも千厩の地名を誇りに思い愛着をもっているものでありますが、次世代を担う千厩の子供たちにも誇りをもって語り継がれることを密かに願っているものであります。

(手紙に添えられた短歌) 「馬小屋が 千棟^{むね}並び千厩と 名付けし謂れ 今に伝えむ」

馬小屋のことを厩と言います。昔、その厩が千ぐらいたくさんあったため千厩と名付けられたそうです。千厩で生まれた馬の中には、6年生も学習発表会で発表しましたが、戦の天才と言われた源義経という武士が乗っていた名馬の大夫黒もいます。

今回の学習発表会では、地域のことを調べ発表した学年もたくさんありましたが、皆さんからは、地域のこと、地域の人のおおききを知ることができた、地域の人のおかげで様々な体験ができた、自分も地域を支える人になりたいなどというまとめの感想もあり、うれしく思いました。

これから、皆さんは広い世界のことを学んでいくことでしょう。それは、とても大切なことです。それとともに、これからも地域のことを知り、家族や地域の人とともに様々な体験をしてほしいと思います。将来、皆さんが大人になって何をして、どこに住むことになるかはまだ分かりませんが、どこにいたとしてもずっと故郷のことを誇りに思い、愛し続け、自分なりの方法で故郷の千脈を支え続ける人になってほしいと思います。

おめでとう

先月に続き、各種コンクールでの入賞の知らせが続々届いております。以下に、入賞者を紹介します。

◆一関市消防本部防火ポスターコンクール

特別賞：4年

佳作：4 年

※ 入賞作品は、11月9日（土）～14日（木）に一関図書館に展示されます。

◇税に関する絵はがきコンクール

一関税務署長賞：6年

一関地区法人会優秀賞：6年

一関地区法人会奨励賞：6年

◇岩手県交通安全ポスターコンクール（低学年の部）

佳作：3年

◆一関市児童・生徒納税作品（習字半紙の部）

金賞：6年

銅賞：2年 5年

※ 入賞作品は、11月8日（金）～15日（金）に一関市役所に展示されます。